

沖縄公庫、HerLifeLab 株式会社に対し、出資を実行

～更年期の女性に寄り添うオンライン診療サービス「Vivalle(ビバエル)」の事業拡大を支援～

沖縄振興開発金融公庫(理事長:新垣尚之、以下「当公庫」)は、HerLifeLab 株式会社(本社所在地:恩納村、代表取締役 CEO:オリガ・エリセーバ、以下「当社」)に対し、OIST ライフタイムベンチャーズファンド他と協調して、出資を実行しました。

当社の概要

当社は、更年期ケアに特化したオンライン診療サービス「Vivalle(ビバエル)」を展開するフェムテック(※)スタートアップです。当事業は、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の客員研究員であるオリガ・エリセーバ博士が、自身の更年期とキャリアの両立に苦労した経験をもとに考案、令和3年にOIST アクセラレータープログラムに採択されたことを契機に事業化に向けた研究が進められ、令和5年12月に「ビバエル」の実証サービスを開始しました。

(※) Femtech : Female(女性)×Technology(技術)、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する製品・サービス

当社サービスの特徴

「ビバエル」は、更年期の女性を対象に、専門カウンセリングから医師の診察、薬の処方と発送までオンラインで一貫して行う医療サービスです。その特徴は、一般的なオンライン診療では、診察が短時間で終わるのに対して、「ビバエル」は、独自に育成した更年期ケアの看護カウンセラーが十分な時間をかけて相談者の話を聴き取り、不調の真の原因を明らかにした上で、その情報を提携クリニックの医師へ伝達、カウンセラーと医師が連携して一人ひとりに合った治療プランを提案することです。治療方法は、薬の処方のみならず、心理カウンセリングや栄養行動療法など多様な医療サービスを提供しており、看護カウンセラーの継続伴走により更年期の様々な症状に最適なケアを行なうことが可能です。

また、「ビバエル」は、相談者側においては、オンラインで気軽に看護カウンセラーと相談し適切な治療にアクセスでき、クリニック側では、問診やカウンセリングの個別対応の負担軽減が図られることから、多忙な女性の生活の質の向上やキャリアの両立のみならず、医療現場の労働生産性向上にもつながる画期的なフェムテックです。

当社は引き続き、更年期ケアを効率的かつ幅広く提供できる事業基盤を構築し、女性が年齢を問わず挑戦し続けられる社会の実現を目指しています。

本事業における出資の意義

今回の資金調達は、マーケティング強化のための専門人材の採用及びプロモーション費用の確保、システム開発費として活用されるものであり、当社の事業基盤の拡大及び競争力強化を支援するものです。

沖縄公庫は、当社が沖縄発のフェムテックスタートアップとして、更年期支援にかかる医療サービスを改革することにより、女性の生活の質を高め、誰もがいきいきと能力を発揮できる社会の実現に貢献するものと期待しており、女性活躍の推進による持続可能な経済発展に資することから、社会的意義は大きいものと評価しています。

沖縄県は内閣府の「NEXT グローバル拠点都市」として位置づけられ、4 領域（観光、エネルギー、サーキュラーエコノミー、ヘルスケア）でのグローバルスタートアップの創出と誘致が期待されています。当社事業（ヘルスケア）は注目領域の一つであり、沖縄におけるスタートアップエコシステムの発展にも寄与することを期待しています。

当社の更年期専門オンライン診療に関しては、以下のホームページにてご確認いただけます。

個人向け：<https://vivalle-mydoctor.com/>

法人向け：<https://vivalle-mydoctor.com/for-business/>



<新事業創出促進出資制度の概要>

(1) 出資対象者	沖縄において ・新たな事業を行う方 ・新たな事業分野の開拓を行う方
(2) 出資限度額	新事業に必要な資本の額の 50%以内
(3) 出資実績	平成 14 年度より開始された新事業創出促進出資の実績（累計） 87 件、39.5 億円（令和 8 年 3 月 31 日現在）

お問合せ先

融資第一部産業振興出資室 喜納 TEL 098(941)1775
業務統括部業務企画課 大城 TEL 098(941)1740



本件に該当する SDGs